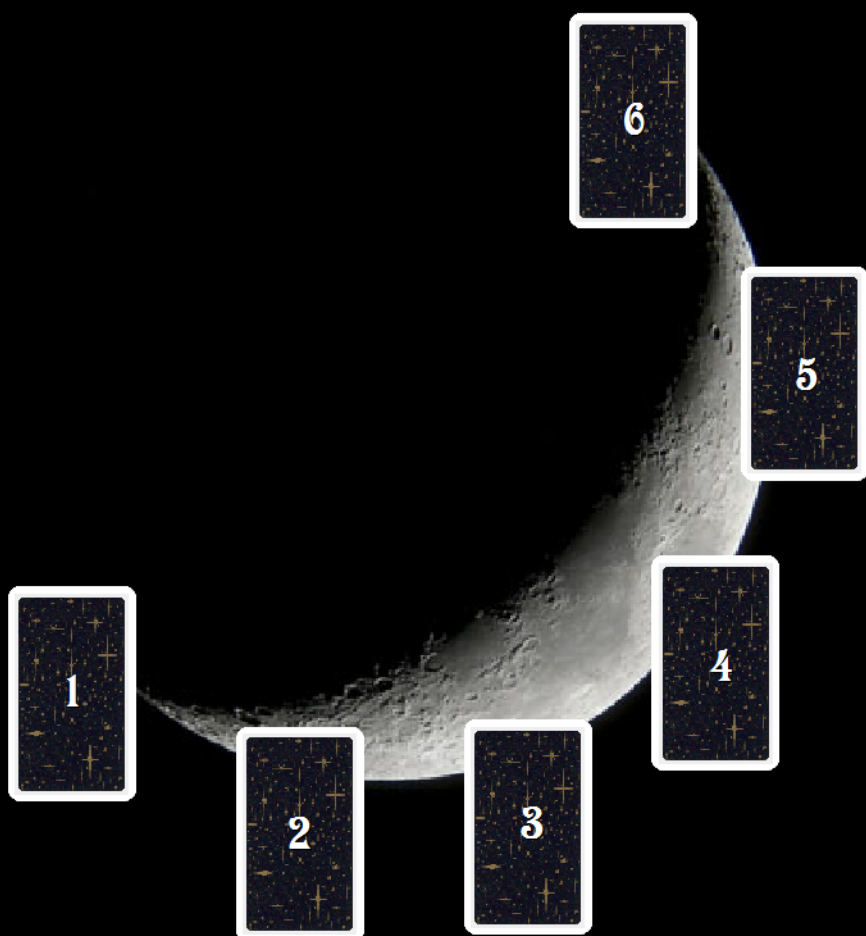


アポロの タロット占い

Tarot FILES #102



こんにちは、Aさん。

タロット占い師のアポロです。

既婚の女性、Bさんとの「これからの関係の流れ」
について占います。

タロット占いに入る前に、お二人の生年月日から対
応するタロットカードを割り出し、プロファイルを作
成しておきます。

プロファイルに示されるカードは、占い結果の中で
必要に忘れて参照することになります。

Aさんのタロットプロフィール

● 生年月日 一九六×年×月×日

● 星座 水瓶座（宝瓶宮）

● ズディアックカード **XVII 星**

● パーソナリティカード **IX 隠者**

● ソウルカード **IX 隠者**

● デイステイニーカード **剣の7**

● イヤーカード（二〇一四年） **IX 隠者**

Bさんのタロットプロフィール

● 生年月日 一九七×年×月×日

● 星座 獅子座（獅子宮）

● ズディアックカード VIII 力

● パーソナリティカード III 女帝

● ソウルカード III 女帝

● デイステイニーカード 棒の5

● イヤーカード（二〇一三年） VII 戦車

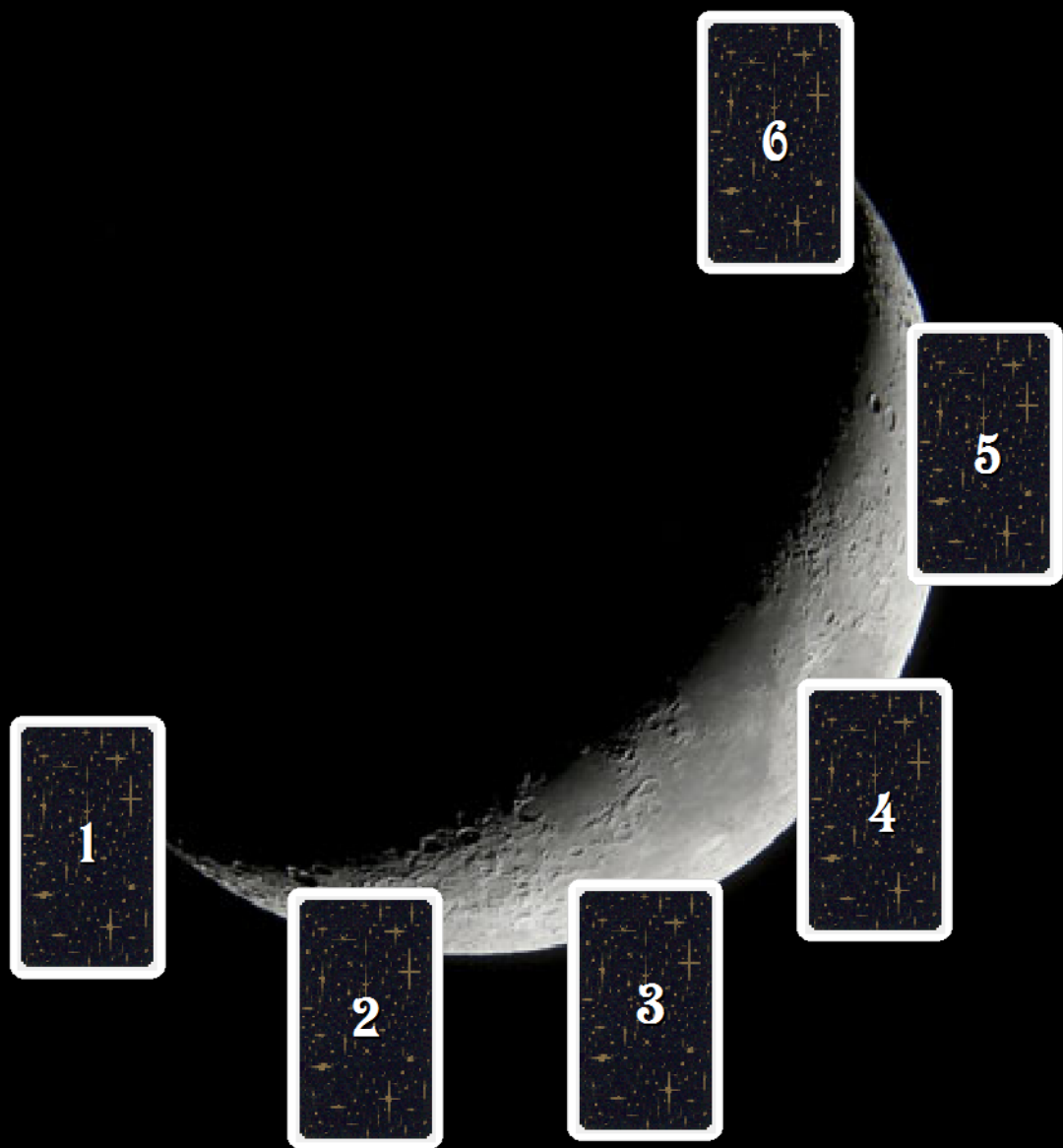
● イヤーカード（二〇一四年） VIII 力

では、タロット占いに入ります。

使用するタロットカードは全部で七十八枚あります。カードをシャッフルし、六枚のカードをめぐります。めぐられたカードは三日月形の「クレセントムーンスプレッド」に従って並びます。

一枚目のカードから順番に見てゆきます。

カードの示すままをお伝えしましょう。



一枚目は遠い過去を示します。

「**剣の8**」が出ています。



目隠しをされ、体を縛られ自由を奪われた罪人が、
足元のぬかるむ浅瀬に立っています。周囲の地面には
八本の剣が突き刺さっています。背後には、遠くの方
に城のような建物が見えます。

ここで言う遠い過去とは、二年前に知り合ってから数週間ほど前までのことと考えればいいでしょう。

Aさんの中ではそれほど意識していなかった時期と
いうことになるでしょうか。

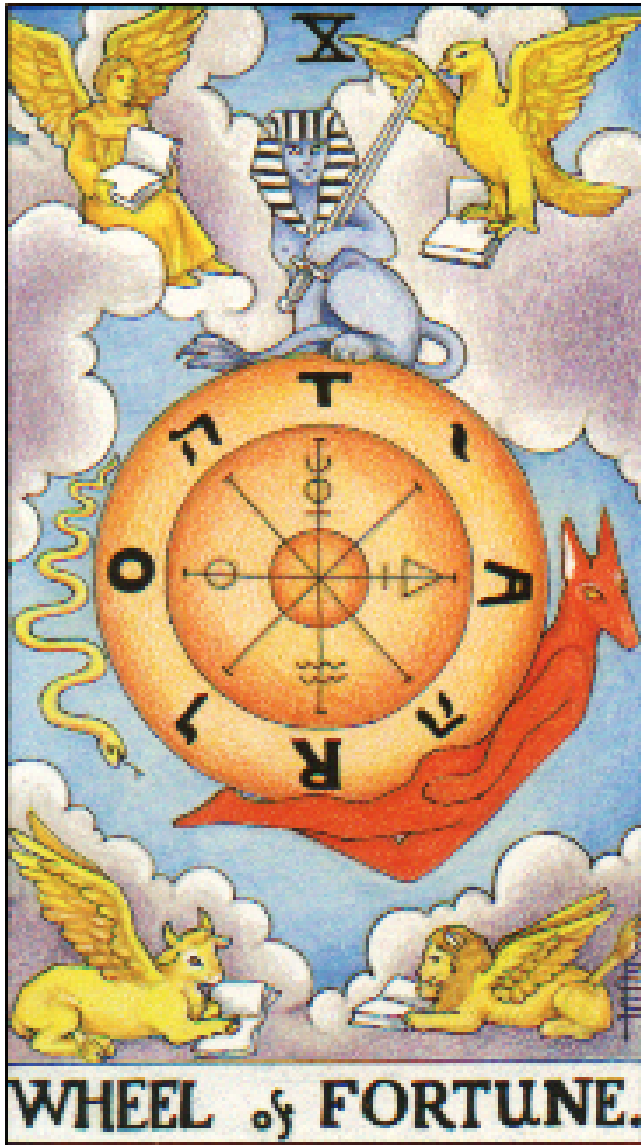
ぬかるみに立ち、目隠しをされ、体の自由を奪われた状態は、お互いを意識する余裕が全くなく、関係の進展も非常に遅い状態であつたと言えます。

周囲の剣はビジネス的な付き合いや利害関係を表し

ています。同じ職場にいる社員の一人一人を表して
いると考えることもできませんが、Aさんにとつても、B
さんにとつても、相手の存在は同じ職場の一社員とい
う認識であり、特に区別がなかつたということになり
ます。

二枚目は近い過去を示します。

「X 運命の輪」が出ています。



運命を指し示す羅針盤が雲の中に浮かんでいます。

その上に剣を持ったスフィンクスが鎮座し、下る蛇、

上る犬頭人が描かれています。四方の雲の中には書物

を広げた獣の姿をした天使たちケルビムがいます。

二週間ほど前に連絡先の交換をしてからの状況を表していると考えます。

運命の輪が回転し、それまで意識していなかった相手を意識し始めたりします。

Aさんの中では異性として強く意識し始めますが、Bさんの方はそれまで笑顔での応対など、親しみのある態度から一転し、Aさん避けるようになったというものでした。

カードが示すのはあくまで状況の転換のみで、その理由や意味などは読み取ることはできませんが、先の「**剣の8**」からの流れで考えれば、ビジネス的な関係から個人的な感情の伴った関係に変化したと考えることもできます。

目隠しを取り去り、お互いを見つめあつてしまつたということでしょうか。

三枚目は最近の出来事を示します。

「ペンタクルスの4」が出ています。



王冠をかぶつた人物が椅子に座つています。四つのペンタケルス……頭の上に一つ、胸の前で両腕に抱えた一つ、両足の下に二つ……をしかかりとつかみ、手放そうとしません。

ここ数日の状況と考えればよいでしょう。

Bさんの態度は以前同様か、それ以上に親しく感じるほどに戻ってきているとのことでした。

ペンタクルスが示すのは社会的地位や信頼関係などですが、それをしつかりとつかんで守っている様子から、それまで築き上げてきた関係を壊さないようにしつかりと守つていこうという態度の表れとして読み取ることができます。

現状維持が重視され、こじれた関係なら修復されませんが、元の関係以上の進展も期待できない状態と言えます。お互いに無理に踏み込もうとはしていません。

Bさんはともかく、Aさん自身ですら「自分から誘うことはまず出来ない」と発言しており、自ら進展を否定するような態度を示しています。



「XIV 節制」が出ています。

四枚目は現状を示します。

大きな翼を広げた天使が両手にカップを持ち、中の水を入れ替えています。水は一滴もこぼれずに移し替
えられてゆきます。天使は片足を泉に浸しています。

カップの中の水が示すのは感情です。それぞれの
カップはAさんとBさんを表していると言えるでしょ
う。お互いの感情が通じ合い、交流することを表して
います。

また、天使が一滴もこぼさずに水を移し替えている
様子は物事に対する集中力が高まっていることを表し
ています。相手のことを意識する気持が高まり、他の
ことが何も考えられなくなっているということかもし

れません。これはAさんのことであるなら間違いない
と言えるでしょう。

Bさんの方はどうかと言うと、Aさんの気持ちとせ
ほど違いはないと思われれます。ただ、そこに恋愛感情
があるかどうかは定かではありません。強く意識はし
ているものの、理由は全く異なっている場合もありま
す。そこは早とちりしない方がよいでしょう。

五枚目は近い将来を示します。

「II 女司祭長」が出ています。



「J」と書かれた白い柱、「B」と書かれた黒い柱
があります。その間にザク口の刺繍が施された幕がか
けられ、向こう側にある泉を覆い隠しています。

柱の間に座るのは月の女神。手元に書物を抱えてい
ます。

今後の展開を示していると考えます。

冷酷な表情の月の女神は、感情を切り捨て、冷静に物事に向き合う姿勢を示しています。白と黒の柱は曖昧さを避け、明確にしてゆくことを表しています。幕で隠された向こう側の世界は、踏み込むことのできない、あるいは踏み込まれない領域を表しています。いわば、個人的な部分には踏み込まず、節度のあつる関係を表していると言えるでしょう。

それは必ずしも拒絶を意味しているわけではなく、「割り切った関係」としてならば今まで以上に親密な関係を築くことも可能であることを意味します。

例えば、幕の向こう側にあるのがBさんの家庭であるならば、Aさんはそこに踏み込むことはできませんが、その領域を侵さないような付き合いなら可能だということですよ。いわゆる不倫であつたり、セックスフレンドであつたりということですよ。

六枚目は最終結果を示します。

「**棒のキング**」が出ています。



棒を持つたキングが椅子に座っています。

最終結果と言つても、二人の關係が最終的にたどり着く結果というほどのことではなく、今後の展開としての、ごく近い将来の結果と考えておけばよいでしょう。

キングは男性を示すカードであり、Aさんを表しています。手にした棒は行動力や野心の象徴ですが、Aさんの積極的な態度が状況を変えていくことを暗示しています。

Aさんは、「自分からは誘うことはできない」と
言っていました。が、少なくとも自分の気持ちはBさん
にぶつけてゆくことになるでしょう。

それに対するBさんの態度が先ほどの「II 女司祭

長」のような冷酷なものなのか、もしもありませんが、それ
でも彼女は拒絶するわけではなく、むしろ冷静に受け
止めてくれると考えれば、どんな形であれアプローチ
をかけることで確実に進展は見込めるということにな

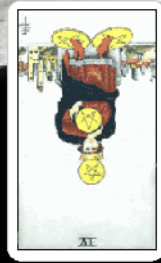
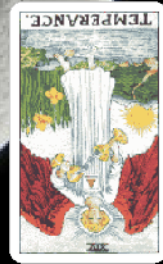
ります。

「**ペンタクルスの4**」が示すように、お互いに今の関係を壊したいとは思っていないはずなので、Aさんが何らかのアプローチをしても状況が悪化する可能性は低いと言えるでしょう。

気持ちを内側に秘めたままにするよりは、思い切ったぶつけてしまった方がよいと言えます。

以上ですべてのカードを読み終わりました。





最後に全体の傾向を少しだけ見ておきます。

まず、大アルカナと呼ばれるカードを数えみると、

「**X** 運命の輪」 「**XIV** 節制」 「**II** 女司祭長」の

三枚が出ています。平均的には二枚前後となるので、

やや多めに出ているといえます。二人の関係がそれだ

け重要な局面にあるという解釈になります。特に「**X**

運命の輪」が出ていることから運命的な影響力の強

さがうかがえます。

その他の小アルカナは、「**棒**」「**剣**」「**ペンタクル**
ス」がそれぞれ一枚ずつ出ており、「**カップ**」のカー
ドがゼロとなっています。

カップのカードだけが出ていないのが特徴と言えま
すが、カップが示すのは感情です。Aさんにとつては
恋愛感情ともいえるかもしれませんが、恋愛と言える
ところまで行っていないにしても、お互いに人情を通わ
せるだけの関係はまだ築けていないと判断することが

できます。はっきり言えば、彼女の親しげな態度はA
さんに気があるわけではなく、単なる処世術に過ぎな
いということですよ。

今後の課題として、カップに象徴される「情」の関
係を深めていくことが重要であると考えることができ
るでしょう。

最後にカードの正逆を見ると、正位置が一枚だけ、
逆位置が五枚となつています。逆位置が多いのは、そ

れだけ状況がネガティブであるという判断になります。先ほどの判断と重なりますが、彼女の笑顔も気があるわけではなく、愛想笑いに過ぎないと思っておいた方が無難と言えるでしょう。

そのネガティブな状況を少しでもポジティブに変えていくことが今後の関係の「流れ」を作ってゆくわけです。ネガティブだからあきらめろというわけではありません。

占い結果は以上です。彼女とのこれから関係の流れはつかめましたでしょうか。

では、また。

二〇一四年四月三十日

タロット占い師 アポロ